

次の文書は、思い堀の管理者を定めたときのものである。

中荒井橋爪坂下牛沢四ヶ組  
用水思堀堰は古来より中  
荒井組郷頭請前に仕り戈判  
致し候処御用多く御座候故  
当時肝煎共の内兩人に申し付け  
戈判致させ候然る処任役  
の者此れなく候では用水の  
差引き且つ洪水の節  
ひと回り諸戈判滞り申し候  
此れに依って中荒井組郷頭小森  
惣右衛門次男利八と申す者  
任役に相定め戈判仕らせたま旨  
申し出候長前の大堰にて御座候間  
堰筋相守り候任役惣右衛門

中荒井橋爪坂下牛沢四ヶ組  
用水思堀堰は古来より中  
荒井組郷頭請前に仕り戈判  
致し候処御用多く御座候故  
当時肝煎共の内兩人に申し付け  
戈判致させ候然る処任役  
の者此れなく候では用水の  
差引き且つ洪水の節  
ひと回り諸戈判滞り申し候  
此れに依って中荒井組郷頭小森  
惣右衛門次男利八と申す者  
任役に相定め戈判仕らせたま旨  
申し出候長前の大堰にて御座候間  
堰筋相守り候任役惣右衛門